

京都府民・市民のみなさまへ

京都府では12月17日に新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、直近1週間で新規感染者数が450人を超えるペースであること、前日の16日には1日に新規感染者数が過去最大となる97人が確認されたことなど、感染が急速に拡大している状況を受けて、府民に対し年末年始の感染防止対策の要請と飲食店に対して営業時間短縮の要請を行ったところです。

一方、感染の拡大の状況は加速度的となっており、17日時点で8名であった重症者は、20日に15人、21日には20人とわずか3日間で2倍以上となっており、今後ますます増加することを想定しなければなりません。

18日に14病院連名で発せられた声明にある通り、京都府内で確保されている新型コロナ対応病床の650床、重症病床の86床はコロナ患者に対応することが可能であるという病床であり、すべてをコロナ患者に使用することになれば、通常の医療、すなわちがんや脳卒中、救急などの医療が正常に行えない状況になります。コロナを含めて、医療を必要とする人に適切な医療を行えない状況は絶対に避けなければなりません。

これ以上の重症者を出さないためには、感染者を増やさないことが必要であり、そのために府民のみなさまに一層のご協力をお願いします。

1. 飲食店へのお願い

- ・営業時間の短縮
- ・ガイドラインの遵守

2. 府民・市民のみなさまへのお願い

- ・帰省は慎重にお願いします
発熱等の症状のある時は帰省を控えること
高齢者や基礎疾患のある家族への感染に繋がらないように注意すること
- ・初詣は感染の機会が増えると考えてください
発熱等の症状のある時は行かないでください
混雑は最も危険な状況です。混雑する時期は避けましょう
- ・飲食機会の感染を徹底して防ぐこと
年末年始は会食を控えて、おうちで家族と過ごしましょう
- ・感染拡大地域への往来は控えましょう
- ・職場内の感染を防ぎましょう
体調の管理をお願いします
テレワークや時差出勤を取り入れてください
年末年始のあいさつや新年の会合などは控えてください

3. かかったかなと思ったら

- ・「きょうと新型コロナ医療相談センター」へ連絡してください